

山口大学医学部附属病院で診療を受けられる皆様へ

当院では、以下の研究を実施しておりますのでお知らせいたします。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、以下の問合せ先までお申出ください。

その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

① 研究課題名	人工膝関節置換術後の臨床評価に影響を与える因子の検討		
② 実施予定期間	実施許可日～2027年3月31日		
③ 対象患者	以下の対象期間中に山口大学医学部附属病院整形外科で人工膝関節置換術による治療を受けられた患者さん		
④ 対象期間	2012年1月1日～2024年3月31日		
⑤ 研究機関の名称	山口大学医学部附属病院		
⑥ 対象診療科	整形外科		
⑦ 研究責任者	氏名	関 万成	所属 整形外科
⑧ 使用する情報等	<p>①患者さんの背景情報 (識別コード、性別、年齢、原疾患、身長、体重、BMI術前大腿脛骨角femoral-tibia angle (FTA))</p> <p>②単純X線画像、術前hip-knee-ankle angle (HKA)</p> <p>③CT画像 (CT画像を使用した人工膝関節置換術3次元術前計画ソフトに使用)</p> <p>④臨床評価 (関節可動域、前後・内外反動揺性、医師立脚型評価、患者立脚型評価)</p>		
⑨ 研究の概要	人工膝関節置換術は人工股関節置換術より術後の患者満足度が低いと言われており、医師立脚型評価と患者立脚型評価を用いて不満足の原因を調査します。また満足度低下の原因の一つとしてコンポーネント設置角度が報告されています。⑧の通常診療での記録を術後3年まで収集し、インプラントの正確な設置角度が満足度の向上につながるか、上記の情報を収集し、インプラントの設置角度が術後の満足度に与える影響について検討を行います。		
⑩ 実施許可	研究の実施許可日	2024年 7月 8日	
⑪ 研究計画書等の閲覧等	研究計画書及び研究の方法に関する資料を他の研究対象者等の個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲内で入手又は閲覧できます。 詳細な方法に関しては以下の問い合わせ先にご連絡ください。		
⑫ 結果の公表	学会や論文等で公表します。		

⑬ 個人情報の保護	結果を公表する場合、個人が特定されることはありません。		
⑭ 知的財産権	山口大学に帰属します。		
⑮ 研究の資金源	本研究は山口大学医学部附属病院整形外科の奨学寄付金を用いて実施します。		
⑯ 利益相反	ありません。本研究に関連する企業からの寄付金の受け入れもありません。		
⑰ 問い合わせ先・ 相談窓口	山口大学医学部附属病院 整形外科 担当者：関 万成		
	電話	0836-22-2266	FAX 0836-22-2267